

とくとtalk 徳大広報

[とくと〜く]

No.117
OCTOBER
2004
The University of Tokushima



特集 「大学院課程」

川上 博 理事(教育担当副学長)

青山 敏明 日清オイリオグループ株式会社理事 研究所副所長

真鍋 志朗 四国化成工業株式会社 人事総務部長

佐古 貴子 人間・自然環境研究科
本那 智昭 歯学研究科
武藤 佳瑞智 栄養生命科学教育部
近久 幸子 医学研究科
田中 直伸 薬科学教育部
辛 道勲 工学研究科

最先端研究
佐藤 健二 大学院 人間・自然環境研究科

研究室へようこそ
増田 清士
 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
 ストレス制御医学分野(医科学教育部)

がんばれ徳大
原 秀樹 徳島市長

先輩に続け
杉山 泰雄 武田薬品工業研究所 所長

サークル紹介
 徳島大学リーダークライス

ヘルスケア
インフルエンザの流行と治療
前田 健一 保健管理センター

質問・要望コーナー

What's happening?
AZRAN AZHIM 大学院工学研究科

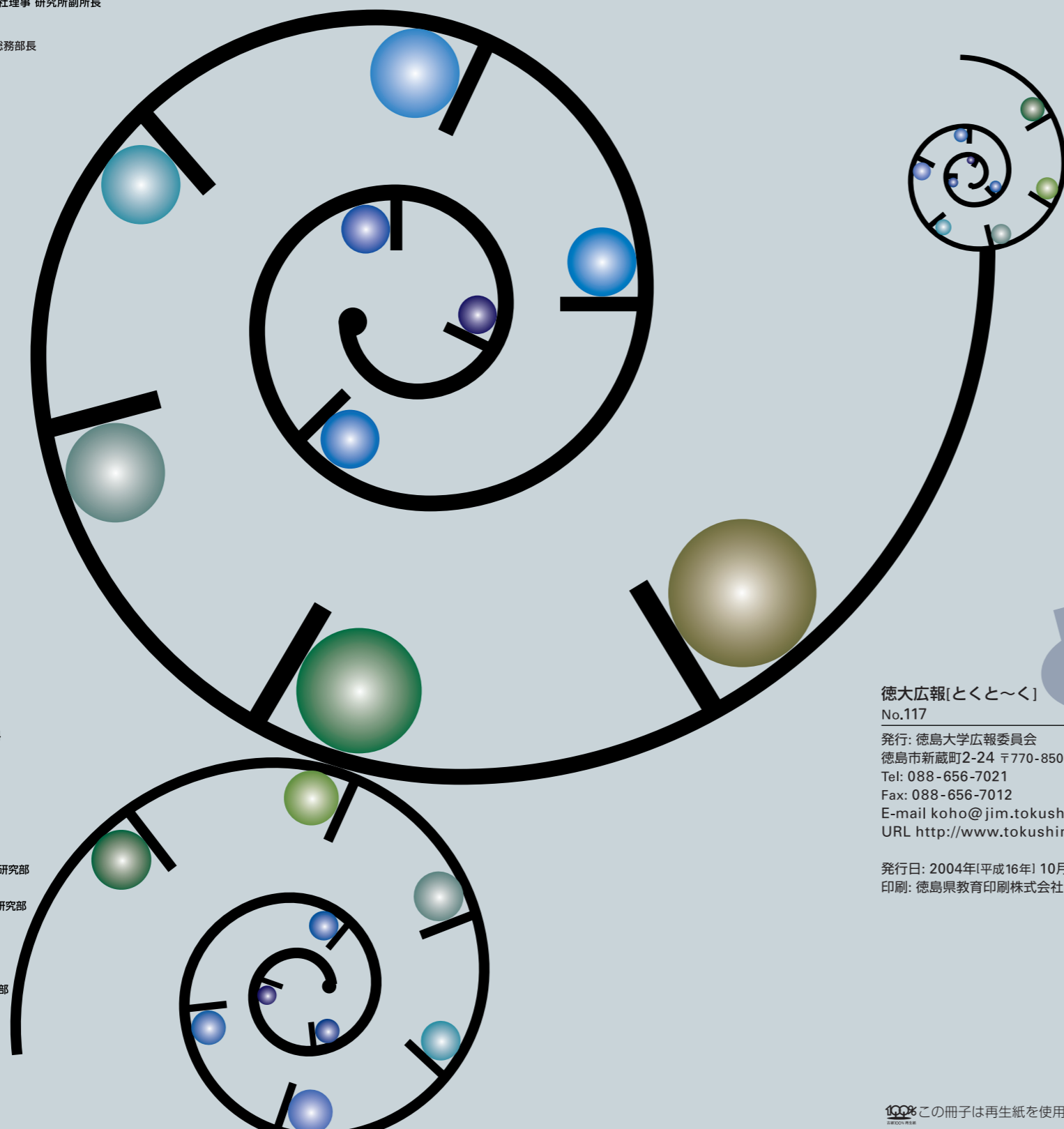
海外体験記
米倉 大介 工学部機械工学科

自著紹介
「わかりやすい分析化学問題集」
田中 秀治 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
 薬品分子分析化学分野

嶋林 三郎 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
 製剤設計科学分野

「アミノ酸セミナー」
岸 恭一 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
 生体栄養学分野

徳大ニュース
行事予定
新聞報道にみる徳島大学



新聞報道にみる徳島大学 2004/6/1~2004/8/31

- 電子カルテを自動分析 [6.1日経]
治療の効果を正確把握
徳島大発VB開発へ病院と組む
- 優れた業績たたえ 徳島新聞賞贈呈式 [6.1徳島]
3団体と6人表彰 科学賞 黒田泰弘氏
- 徳島大学が受け入れ 雲南省・昆明医学院生 [6.2徳島]
院長ら訪れ研修に合意
- 徳大病院 虐待・DV対策委設置 [6.3徳島]
院内統一 早期発見と予防
- 89国立大学法人中期計画を認可 文科省 [6.4日経]
- 徳島大学病院 品質国際規格ISO9001取得 [6.6読売]
診療スケジュール導入 医師の段階的目標設定
機器整備のマニュアル
- 通信網結び歯科治療 徳大と東祖谷山の
診療所 [6.7徳島]
症例画像見て専門医助言
- 住民対象にIT相談 [6.11徳島]
実践センターで徳大と徳島市 来月、講座も開講
- 徳大医学部小児科 教授に香美氏 [6.11徳島]
- 特色際立つ八幡神社祭礼 西田岐 [6.11徳島]
徳大・高橋助教が研究報告書
地域結束し伝統維持
- 徳大工学研究科 ロボットで高齢者に活力 [6.11徳島]
13日、徳島市の施設でフェス ゲームの仕組み紹介
- 徳大 ゲノム理解へNPO [6.12徳島]
法人設立申請中 講座開設・研究を支援
- 徳大 優秀者に奨学制度 [6.16徳島]
日亜化学の寄付金原資 来年度から10年間
- 徳大工学部建設工学科 校舎の改修完了 [6.19徳島]
耐震補強や無線LAN
- 利益相反 ルール策定6大学だけ [6.30毎日]
臨床試験想定 徳島大など2大学
- 留学生ら日本語で熱弁 [7.4徳島]
徳島市内で弁論大会
- 光学異性体効果的に抽出
徳大と化学メーカー [7.6徳島]
有機化合物から分割剤を開発 医薬品低額化に道
- '04参院選とくしま 徳島大生2人に聞く [7.8徳島]
若者の関心事も議論を 違和感覚えた出陣式

- 薬用植物園を開放 [7.10徳島]
徳大、香辛料の特別展も
- 治験・臨床データ収集支援 [7.15徳島]
徳大教授らNPO法人近く設立
コーディネーター養成も
- 徳大病院 床ずれ相談に遠隔システム [7.16徳島]
訪問介護事業所と提携
- 徳大など県内5校申請 [7.29徳島]
教育ニーズ取組支援プログラム
- 江戸後期の庭園遺構発見
徳島市・新蔵遺跡 [7.30徳島]
徳大調査 蜂須賀家分家の屋敷か
- 05年度入試要項 徳島大学が発表 [7.31徳島]
- 血流計測装置携帯型開発へ
徳大と県内企業など [8.4徳島]
運動中でも使用可能
- 高効率の太陽光・熱発電
ジェイジーエス研開発進む [8.5徳島]
基本原理特許取得 耐熱性にも優れる
- 徳大調査団など現地入り [8.8徳島]
上那賀町と木沢村の豪雨災害検証のため
- 親子連れら5000人 科学の魅力体感 [8.8徳島]
徳大でフェス
- 介護の現状を討議
全国看護福祉学会始まる [8.8徳島]
- 念願かない乱舞の輪へ 全国から10人参加 [8.9徳島]
徳大病院で脚治療の子供
- 小児内視鏡外科を併設 [8.10徳島]
徳大病院小児外科
- '04阿波踊り 病に負けじと力強く [8.15徳島]
徳大で脚の骨治療の子供 学生らと共演
- 遺伝子解析器を開発
多検体の同時分析も可能 [8.17徳島]
徳大・野地教授ら産学官グループ 溶液交換簡易化
- 産学連携「四国ラボ」開設
携帯電話サービス研究拠点 [8.21徳島]
徳大とKラボ[東京] 在宅医療活用探る
- 体験ハイテク大学院 [8.23徳島]
徳大 高校生ら70人が参加

とくとtalk

徳大広報[とくと〜く]
No.117

発行: 徳島大学広報委員会
 徳島市新蔵町2-24 〒770-8501
 Tel: 088-656-7021
 Fax: 088-656-7012
 E-mail koho@jim.tokushima-u.ac.jp
 URL http://www.tokushima-u.ac.jp

発行日: 2004年[平成16年] 10月1日
 印刷: 徳島県教育印刷株式会社

編集後記・・・掛井秀一

特集は「大学院課程」です。以前、ある学部(学生さん)並びに教職員の方々に協力頂きアンケート調査を実施しました。そのとき、結果を見ておもしろく思ったのは、院生の回答傾向が学部生や教職員とは異なっていたことです。その結果の分析から感じたことは、「大学院生って中間管理職なんだな」と言うことでした。当然、これは「リストラ対象の余剰人員」という意味ではありません。実際、多くの院生の皆さんは自分の研究に取り組みつつ、学部生にアドバイスをしたり、研究室の幹事役を任されたりと、まさに八面六臂、研究室の要となっているのではないでしょうか。そういった意味での「中間管理職」です。表紙デザインは、螺旋の広がりによって教育が高度化、広域化する様子を、球体によって、個人が成長を遂げ、さらに飛躍するためにシステムの中からやがて外の世界へと飛び出していく様子を表しています。この球体が表現するように、大学院で様々な力を培い、大きく育った皆さんが社会に羽ばたくことが期待されます。